

「東部ふれあいまつり」で認知症予防・啓発活動を行いました！

こんにちは 鎌ヶ谷市南部地域包括支援センターの保健師の古谷です。
 11月12日に東部学習センターで『東部ふれあいまつり』が開催されました。
 南部包括でもブースを開設させて頂き①『さくら薬局』の薬剤師7名（ボランティア）の協力による健康測定コーナー②東部ひまわりの会のロバづくりを通じた認知症を支えあうまちづくりの普及活動の啓発③レインボーホールでの『認知症予防ミニ講話』の機会を頂きました。

- ① 測定コーナー：市内『さくら薬局』より
 7名の薬剤師の方がボランティアで協力
 握力計・骨密度測定・血管年齢測定・
 脳活トレーニング・AGE s（最終糖化物）

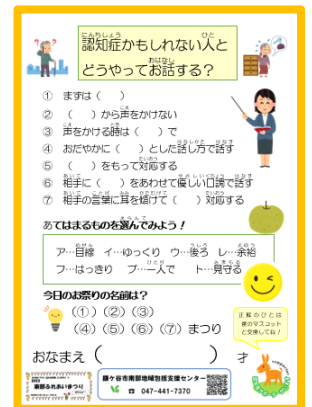


② 認知症を見守る地域づくり啓発&クイズコーナー

⇒ 7名の東部地区社協住民ボランティアの方が運営に協力下さいました。

♡ 『認知症かもしれない方への接し方』

右のチラシの配布とクイズに答えて、
 ロバのマスコットをプレゼントしました
 （ロバは東部地区『オレンジサポート員』
 を中心に東部ひまわりの会で作成）



♡ 雨交じりの寒い日でしたが、5才～8才のお子様6名も親御さん達と一緒にチラシを見ながら回答して下さい、ロバをもらって笑顔で喜ばれていました！

③ レインボーホールでの『認知症予防ミニ講話』

8グループのステージの合間にお時間を頂き、100名以上の方に、包括の紹介と認知症予防についてお話し致しました。認知症予防について気になる方が大勢いらっしゃり、市内の認知症サポート医の先生のアドバイスをまとめたプリントを



表面もご覧下さい

配って、こちらからの質問に会場の皆様から挙手で答えて頂きながら、お話を進めましたが、皆様、とても真剣な表情でお話を聞いて下さり、問いかけた質問にリアクション下さる方が多く、認知症予防に対する関心の大きさを改めて認識しました。

また、包括支援センターについては、まだまだ知らない方も見受けられたので、今後も様々な場所で当センターの事を地域の方々に知っていただけるように活動を続けていくことができればと思います。

すみれ

ボランティアの方を初め、参加・ご協力頂いた皆様、どうも有難うございました。

ほのぼの



東部学習センターでは、[ふれあいサロン『すみれ』](#)と[ミニリハビリ『ほのぼの会』](#)が毎月開かれていて、私たちが参加していますので、是非参加者して下さい！



社会福祉法人
鎌ヶ谷市社会福祉協議会

『ほのぼの会』&『すみれ』の展示

東部ひまわりの会のロバづくりの展示



認知症を見守る地域づくり啓発コーナー



芝田市長も各ブースを訪ねて下さいました♡



鎌ヶ谷市南部地域包括支援センター



047-441-7370

